

Taishinsyokai in Okinawa
金網製品(線材製品・フェンス)のパイオニア

2023

製品総合カタログ

PRODUCT GENERAL CATALOGUE

TCフェンス(県産品ひし形金網フェンス)



マンゲースー北上防止柵(県産品溶接金網フェンス)



落石防護柵(県産品ひし形金網)



壁面緑化(県産品溶接金網)



お客様の幸せを創造し社会に貢献する

日本産業規格認証取得工場



株式会社
進

大進商会

カタログ目次

目次

P1

会社概要

- ・ご挨拶 P2
- ・会社沿革 P3
- ・会社地図 P4
- ・証書関連 P5

製品紹介

- ・県産品溶接金網(ワイヤーメッシュ) P6
- ・鉄筋格子 P7
- ・開口部補強メッシュ、めっきメッシュ P8
- ・県産品ひし形金網 P9
- ・鉄線 P10
- ・亜鉛めっき鉄線 P11
- ・ナマシ鉄線 P12
- ・スパイラル筋、メッシュ用スペーサ P13
- ・各種 釘 P14
- ・沖縄柵 大進多機能カクイ「 TMK 」 P15

施工実績

P20

- ・製品納品実績
- ・施工実績

◇ご挨拶

「お客様の幸せを創造し社会に貢献する」

当社は、1947年創業者 新垣善栄が与那原の地に興した材木店からスタートしました。

その後1951年、那覇市安里に移転し当時の民政府に法人登記致しました。

それから材木販売をする中でお客様からニーズのあった建設資材、線材二次製品（釘、鉄線、なまし鉄線、溶接金網及び鉄筋格子、ひし形金網等）の製造販売も始め、2023年に創業75年を迎えます。

この歩みは、お客様、仕入先並びに地域の皆様方のご指導とご支援の賜物によるものと、深く感謝申し上げます。

「未来へむけて」

当社はこれからも変わらず、ものづくりを通してお客様に喜んで頂き社会貢献活動を行い、社会から必要とされる存在であり続けます。

また今まで以上に生産技術ならびに品質の向上、研究開発に努め、より良い製品を沖縄県はもとより、県外にも供給していく所存でございます。

そしてこれから先も長く、皆様から愛され、皆様に寄り添う企業であり続けて参ります。

代表取締役社長 新垣善久

◇会社概要

商号	株式会社 大進商会			
創業	昭和22年3月			
設立	昭和26年8月			
役員	会長 新垣幹夫	代表取締役社長 新垣善久	取締役 平良知佳	金城広光
資本金	2500万円			
取引銀行	沖縄振興開発金融公庫 琉球銀行 壺屋支店 沖縄銀行 末吉支店			
事業内容	線材2次製品（鉄線、溶接金網及び鉄筋格子、ひし形金網、めっきメッシュ、沖縄柵、壁面緑化、防護柵、釘類、その他）の製造販売 工務部 建設業（般-4）第9253号 土木工事、フェンス工事			
本社	〒902-0067 沖縄県那覇市安里416番地大進ビル			
末吉工場	〒903-0801 沖縄県那覇市首里末吉町3丁目10番地			
西崎工場	〒901-0305 沖縄県糸満市西崎町5丁目11番地12			
	TEL 098-894-9856 FAX 098-894-9857			
	E-mail info@taishinsyokai.jp			
従業員数	19名			
URL	http://www.taishinsyokai.jp/			

末吉工場



西崎工場



◇会社沿革

- (昭和22年 3月)
材木店としてスタートし、戦禍で廃墟を化した沖縄の再建に立ち上がる
- (昭和26年 8月25日)
合資会社 大進商会を設立 那覇市安里416番地
- (昭和40年 2月)
那覇市古島に製釘工場新設
- (昭和46年 2月)
那覇市首里末吉町に末吉工場新設 旧製釘工場より移転
- (昭和48年11月)
南風原町新川に溶接金網(ワイヤーメッシュ)工場新設
- (昭和50年 3月18日)
鉄丸くぎ、鉄線の分野で沖縄県初のJISを取得
- (昭和56年 4月24日)
溶接金網のJISを取得
- (平成 6年12月 9日)
本社移転 那覇市首里末吉町3丁目10番地
- (平成 9年 7月 3日)
工事部を新設 一般建設業の許可を得て、公共工事、民間工事に従事する
- (平成11年 5月)
土木・建築のフェンス(柵)関連事業に参入し溶接金網の技術向上を図る
- (平成16年 5月)
環境事業に参入、国指定の天然記念物「ヤンバルクイナ」を外来種であるマングース等の害獣から守るための防護フェンス(柵)の開発に取り組む
沖縄総合事務局、琉球大学、沖縄県庁、国頭村に実績を残す
- (平成19年 5月)
地球温暖化防止に寄与する、建物の屋根、壁の緑化事業に取り組む
「壁面緑化フェンス」には独自の工夫がなされている
- (平成20年 6月18日)
「マングース侵入防止フェンス」で実用新案を取得
- (平成20年 7月 1日)
糸満市西崎町に西崎工場を新設、同工場に新川工場、営業部、工事部を移転
- (平成20年11月 4日)
西崎工場にて鉄線、溶接金網の日本工業規格適合性認証を取得
- (平成22年10月28日)
社名を「合資会社」から「株式会社」に変更、更なる飛躍を目指す
- (平成23年 8月22日)
沖縄県初、ひし形金網(JIS G 3552)の日本工業規格適合性認証を取得
- (平成27年10月)
自社製品フェンス、県産品金網を使用した「沖縄柵」を開発
- (平成30年 8月)
会社創業70周年
- (令和 5年 8月)
会社創業75周年



ヤンバルクイナ保護
「マングース侵入防止フェンス」
実用新案登録

◇会社地図

末吉工場 〒903-0801 沖縄県那覇市首里末吉町3丁目10番地



西崎工場 〒901-0305 沖縄県糸満市西崎町5丁目11番地12

TEL 098-894-9856 FAX 098-894-9857

E-mail info@taishinsyokai.jp



◇JIS認証書

JIS G 3532
鉄線



JIS G 3551
溶接金網及び鉄筋格子



JIS G 3552
ひし形金網



◇県産品証書

沖縄県産品マーク表示許可証

第1222号

株式会社 大進商会 殿

許可品目

溶接金網

発行年月日 平成24年9月20日(木)



公益社団法人 沖縄県工業連合会
会長 湧川昌秀



沖縄県産品マーク表示許可証

第1221号

株式会社 大進商会 殿

許可品目

JIS G 3552 (ひし形金網)

発行年月日 平成24年9月11日(火)



公益社団法人 沖縄県工業連合会
会長 湧川昌秀



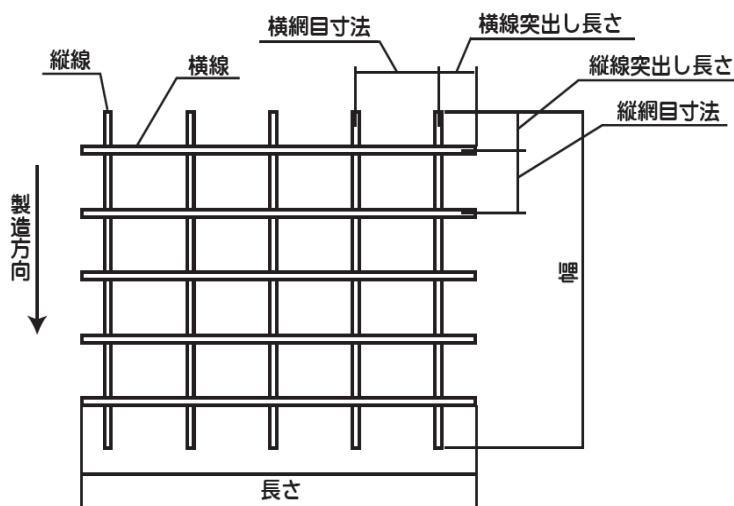


JIS G 3551(溶接金網及び鉄筋格子)

認証番号: TC0908024

県産品認証取得

弊社の溶接金網は、JIS G 3551(溶接金網及び鉄筋格子)に適合しています。
JIS G 3532(鉄線)に適合した鉄線を使用し、縦線と横線の交点を電気抵抗溶接し格子状にした製品です。徹底した品質管理下で生産されているため材質及び規格サイズは安定し正確です。交点はコンクリートの中で定着強度を向上させる役目をするため、鉄筋継手の定着長さを減らすことが可能です。比較的線径の細い鉄線を使用しているため、断面の薄いスラブや断面の狭いコンクリート構造物に使用してもひび割れ防止の効果が高くなり、耐久性が向上します。また、現場組立が簡素化され、労務工数が低減し、省略化されます。



◇定尺製品規格表(即納品)

線径mm	網目mm	幅×長さm	重量 kg/m ²
4.00	100×100	1.5×6.0	2.06
	150×150		1.40
5.00	100×100	1.5×6.0	3.21
	150×150		2.18
6.00	100×100	1.5×6.0	4.62
	150×150		3.14

※上記サイズ以外に、幅は2m以下、長さ8m以下であれば現場に合わせて製作いたします。

縦線に溶接された横線のせん断強度(溶接点のはく離に耐える力)によってコンクリートとの付着効果が発揮します(溶接点せん断強度は250N/mm²以上)。従って継ぎ手方法は、「重ね合わせ継ぎ手」となります。

※日本建築学界編 鉄筋コンクリート構造計算基準・同解説 (RC基準、2010年版)

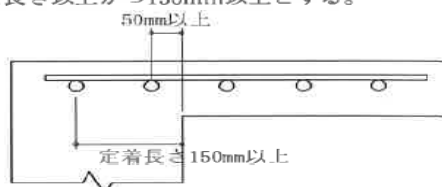
< 16条 付着および継手 >

(6) 溶接金網の重ね継手は、重ね長さを最外端の横筋間で測った距離とし、横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上とする。



< 17条 定着 >

部材固定端における溶接金網の定着では、仕口面から最外端の横筋までの長さを横筋間隔に50mmを加えた長さ以上かつ150mm以上とする。



鉄筋格子



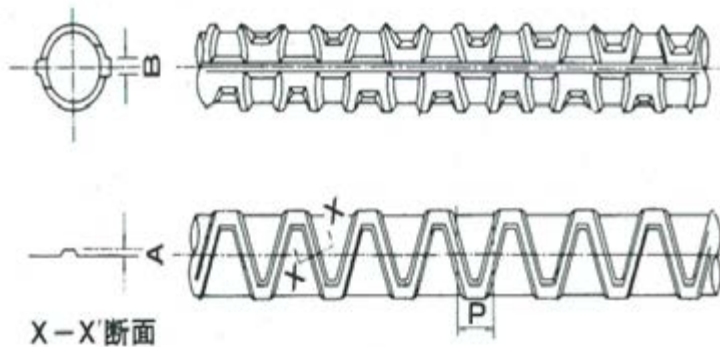
弊社の鉄筋格子は、JIS G 3551(溶接金網及び鉄筋格子)に適合しています。JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼のSD295A)に適合した異形棒鋼を使用し、徹底した品質管理下で生産されているため材質及び規格サイズは安定し正確です。鉄筋工事を簡素化し、施工精度の向上を図る最適な合理化製品となっております。

塩害対策に有効な、先めっきD6線材でも鉄筋格子製作可能です。(サンメツ筋)

◇鉄筋格子規格表

線径mm	網目mm	幅×長さm	重量 kg/m ²
D6 (6.35)	100×100	1.5×6.0	5.19
	150×150		3.52
	200×200	1.5×6.0	2.67
	250×250		2.08

※上記サイズ以外に、幅は2m以下、長さ8m以下であれば現場に合わせて製作いたします。
※D4、D5でも製作いたします、ご相談下さい。



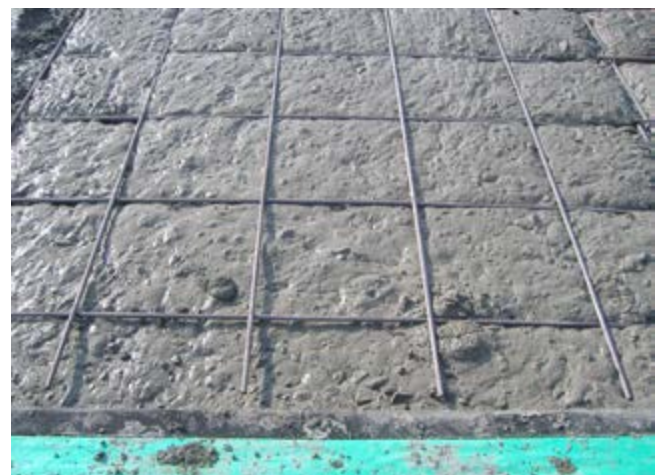
呼び名	単位重量 kg/m	種類	機械的性質				
			降伏点または耐力	引張強さ	試験片	伸び	曲げ角度
D4	0.110	SD295A	295N/mm ² 以上	440~600N/mm ²	2号	16%以上	180°
D5	0.173						
D6	0.249						

※細径異形バーインコイル(D4、D5)は、JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に規定されております。

◇細径異形棒鋼のメリット

- ・従来溶接金網に使用される丸鉄線と比べて、コンクリートと鋼材との付着強度が高くなりコンクリートの曲げ靱性などのコンクリートの耐破壊特性が向上します。
- ・丸鉄線および冷間加工異形鉄線と比較し、大幅な工程省略が可能となり製品になるまでの使用エネルギーが少なく省エネタイプの環境に優しい製品です。

D6特注サイズ 現場使用例

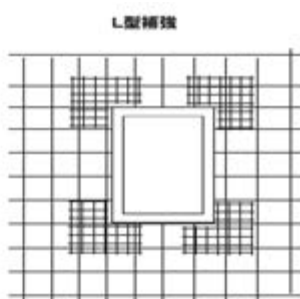
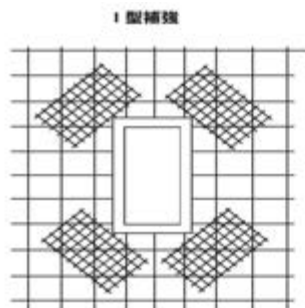


開口部補強メッシュ



弊社の開口部補強メッシュは、JIS G 3551 (溶接金網及び鉄筋格子) に適合しています。JIS G 3532 (鉄線) に適合した鉄線を使用し、建物の開口部やスリーブ孔の補強材として精度の高い製品となっております。

◇開口部補強メッシュ使用例



◇開口部補強メッシュ規格表

線径mm	網目mm	幅×長さmm	重量 kg/枚
6.00 I型補強	100×100	530×1020	2.65
6.00 L型補強	100×100	630×330	1.56

先めっきメッシュ



先めっきメッシュは、徹底した品質管理下で生産されているため、材質及び規格サイズは安定し正確です。亜鉛-アルミ10%合金先めっき鉄線を使用しているため、めっき厚も均一でムラがなく、ドブめっきと比較しても同等以上の品質を確保しています。

メッシュフェンス、壁面緑化資材等、様々なシーンで使用されています。

◇先めっきメッシュ使用例



◇定尺製品規格表 (即納品)

線径mm	網目mm	幅×長さm	重量 kg/m ²
4.00	100×100	1.5×6.0	2.06
	150×150		1.40
	50×100	1.0×2.0	3.11
	50×50		3.95
5.00	100×100	1.5×6.0	3.21
	150×150		2.18
6.00	100×100	1.5×6.0	4.62
	150×150		3.14

※上記サイズ以外に、幅は2m以下、長さは8m以下であれば現場に合わせて製作いたします。

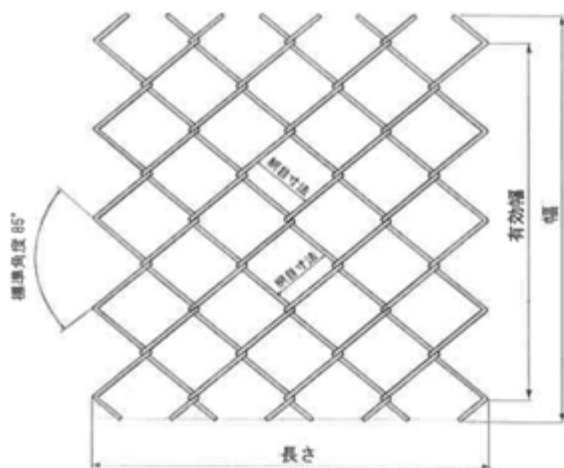
JIS G 3552(ひし形金網)

認証番号: TC0911001

県産品認証取得

弊社のひし形金網は、JIS G 3552(ひし形金網)に適合しています。
徹底した品質管理下で生産されているため、材質及び規格サイズは安定し正確です。
ひし形金網は、ジラスとブレードを使い螺旋形成された線材を、編み動作によってひし形に製造される金網です。ひし形金網の特徴として、網目の接合点が溶接金網のように固定された状態でない為に、衝撃力に対して吸収機能が発揮出来る事、製品の折り畳みが可能なので運搬が便利な事、不測の破損に対して補修が可能である事があげられます。
こうした利点からひし形金網は、一般フェンスや養殖網、落石防止網その他に幅広く使用されています。

◇ひし形金網規格



◇端部の加工方法

カールナックル

水平ナックル



完全ナックル

ツイスト



ひし形金網の代表的な端部加工、カールナックル、水平ナックル、完全ナックル、ツイスト、弊社にて加工可能です！

◇ひし形金網規格・重量表kg/m²

網目 線径	20mm	25mm	32mm	40mm	50mm	56mm
2.0	2.70	2.10	1.70	1.30	1.06	0.95
2.6	—	3.54	2.76	2.55	1.90	1.58
3.2	—	5.20	4.10	3.70	3.00	2.60
4.0	—	—	6.31	5.90	4.80	4.35
5.0	—	—	—	—	6.30	5.65

※線径と網目寸法の組み合わせは弊社へご相談下さい。

◇使用材料

亜鉛めっき鉄線 JIS G 3547	亜鉛-アルミ10%合金めっき鉄線 国土交通省特記仕様書準拠(かご推協)	低密度ポリエチレン(iR)被覆鉄線 JIS G 3543 SWME-GH3 準拠
着色塗装亜鉛めっき鉄線 JIS G 3542	亜鉛-アルミニウム・マグネシウム合金めっき鉄線 高耐食性新亜鉛合金めっき線TGM	ポリエチレン被覆鉄線 JIS G 3543 SWME-GS2

※使用材料、使用材料規格については、別途ご相談下さい。



JIS G 3532(鉄線)

認証番号: TC0908023

弊社の鉄線は、JIS G 3532(鉄線)に適合しています。
徹底した品質管理下で生産されているため材質及び線径は安定し正確です。
種類及び規格は下記の通りです。

◇普通鉄線(SWM-B)

JIS G 3505(軟鋼線材)に適合した線材に冷間加工を行った、断面形状が円形の線。

◇コンクリート用鉄線(SWM-P)

JIS G 3505(軟鋼線材)に適合した線材に冷間加工を行った、主として溶接金網及びコンクリート補強用に用いられる断面形状が円形の線。

標準線径

単位 mm

2.60	3.20	4.00	5.00	6.00
------	------	------	------	------

線径の許容差

単位 mm

線径	SWM-B	SWM-P
2.00を超え2.90以下	±0.04	±0.06
2.90を超え3.20以下		±0.08
3.20を超え4.00以下	±0.05	
4.00を超え6.00以下		

機械的性質

線径mm	SWM-B	SWM-P	
	引張強さ N/mm ²	引張強さ N/mm ²	絞り %
2.60～3.20	540～1130	540以上	30以上
3.50～4.50	440～1030		
5.00～6.00	390～930		

亜鉛めっき鉄線



弊社の亜鉛めっき鉄線は、JIS G 3532(鉄線)の鉄線に亜鉛又は※亜鉛-アルミ10%合金めっきを均一に付着させています。亜鉛のもつ犠牲防食効果により、耐久性に優れ、特殊な表面処理により加工性にも優れています。亜鉛めっき鉄線の種類は、ご相談下さい。

◇主な用途

各種フェンス、転落防止網、蛇籠、農業資材、漁業資材、吹付ラス下地用網、建築用防護網、結束用等

◇種類

亜鉛めっき鉄線(S)

JIS G 3505(軟鋼線材)に適合した線材に冷間加工及び焼きなましをおこなった後、熔融亜鉛めっき又は電気亜鉛めっきを行った断面形状が円形の線。主にひし形金網の材料として使用されます。

亜鉛めっき鉄線(H)

JIS G 3505(軟鋼線材)に適合した線材に冷間加工及び焼きなましをおこなった後、熔融亜鉛めっき又は電気亜鉛めっきを行った断面形状が円形の線。主にメッシュフェンスの材料として使用されます。

種類・記号及び適応線径

種類・記号及び適応線径		記号	単位mm 適応線径	
亜鉛めっき鉄線(S)	2種	SWMGS-2	0.10以上	8.00以下
	3種	SWMGS-3	0.90以上	8.00以下
	4種	SWMGS-4	0.90以上	8.00以下
	5種	SWMGS-5	1.60以上	8.00以下
	6種	SWMGS-6	2.60以上	6.00以下
	7種	SWMGS-7	2.60以上	6.00以下
亜鉛めっき鉄線(H)	2種	SWMGH-2	0.10以上	6.00以下
	3種	SWMGH-3	0.90以上	8.00以下
	4種	SWMGH-4	0.90以上	8.00以下

亜鉛めっき鉄線(S)・(H) めっき付着量

2種		3種		4種		5種		6種	
線径 mm	めっき付着量 g/㎡	線径 mm	めっき付着量 g/㎡	線径 mm	めっき付着量 g/㎡	線径 mm	めっき付着量 g/㎡	線径 mm	めっき付着量 g/㎡
1.40～1.80	20以上	0.90～1.60	75以上	0.90～1.60	105以上	1.60	160以上	2.60～6.00	300以上
2.00～2.60	25以上	1.80～2.00	90以上	1.40～1.60	120以上	1.80	180以上	7種	
2.90～3.20	30以上	2.30～2.60	120以上	1.80～2.00	155以上	2.00	200以上		
3.50～4.00	35以上	2.90～3.50	135以上	2.30～2.60	185以上	2.30	220以上	線径	めっき付着量
4.50	40以上	4.00～8.00	155以上	2.90～3.50	230以上	2.60	230以上	mm	g/㎡
5.00	45以上			4.00～8.00	245以上	2.90	260以上	2.60～6.00	400以上
5.50～8.00	50以上					3.20～3.50	270以上		
						4.00～8.00	290以上		

亜鉛-アルミ10%合金めっき鉄線(S)・(H) めっき付着量

亜鉛-アルミ10%合金めっき	
線径 mm	めっき付着量 g/m ²
2.60～6.00	300以上



※有刺鉄線(バーブドワイヤー)もございます。

ナマシ鉄線

ナマシ鉄線の生命は、やわらかさとねじりです。その点弊社のナマシ鉄線は、徹底した品質管理下で生産され材質及び線径が安定し正確な鉄線を使用しているので、強度的にも安心して使用でき、使いやすいやわらかさを持った製品になっております。

◇焼ナマシ鉄線



サイズ		重量
#8	4.0mm	50kg
#10	3.2mm	20kg
#12	2.6mm	10kg

◇箱入りナマシ鉄線



サイズ(黒)		本数
(650)	3.0mm	200本
(850)		150本

サイズ(亜鉛めっき)		本数
(650)	3.2mm	100本
(850)		100本

◇U型結束線



サイズ(黒)		ケース
(350)	0.8mm	10kg
(500)		10kg

サイズ(亜鉛めっき)		ケース
(350)	0.8mm	10kg
(500)		10kg

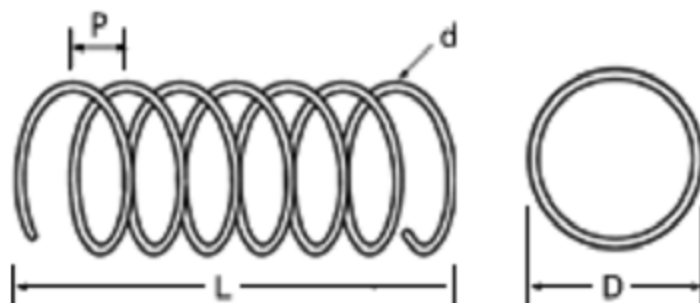
◇針金



亜鉛 2種めっき		
#8	4.0mm	25kg
#10	3.2mm	25kg
#12	2.6mm	25kg
#14	2.0mm	25kg
#16	1.6mm	50kg
#18	1.2mm	50kg
#20	0.9mm	50kg

スパイラル筋

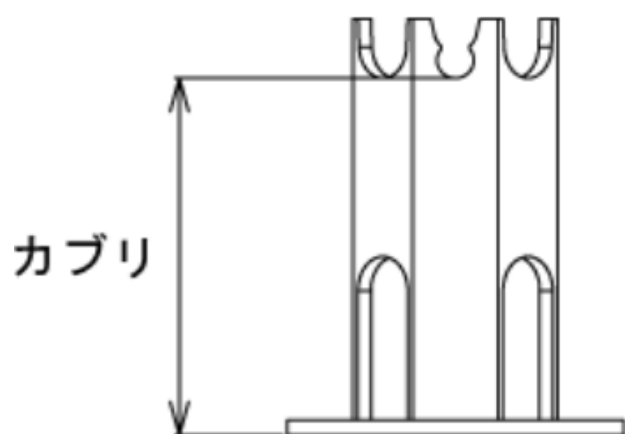
弊社のスパイラル筋はJIS G 3532(鉄線)に適合した鉄線(SWM-P)を、らせん状に加工した製品です。用途は耐震補強材、コンクリート構造物に埋設されたアンカー周辺にスパイラル筋を配置してコンクリートの割裂防止、落石防止網の継ぎ目結合部材、フェンスの胴縁とメッシュの結合部材として利用できます。



※スパイラル筋に使用する材料はJIS G 3532(鉄線) SWM-Pです。
※形状は円形スパイラル筋のみで、直径φ75～200mmまで製作可能です。(要相談)
※線径、ピッチ、長さ ご相談下さい。

メッシュ用スペーサ

プラスチック製なので軽量で耐久性に優れ、断熱材の上でも沈まず取り扱いが簡単です。
φ6.0mmワイヤーメッシュ鉄線が正確にホールドされ、安定してワイヤーメッシュを支えます。
カブリ厚20・30・40・50・60用がございます。



釘

一定の品質管理下で生産された釘は、材質・規格・寸法などが正確で精度の高い製品です。

◇普通釘



呼び方	長さ L		胴部径 d		頭部径 D	重量
	寸法	許容差	寸法	許容差	(参考値)	
N 19	19	±1.0	1.50	±0.05	3.6	25kg 10kg 5kg 4kg 3kg 500g
N 25	25	±1.5	1.70	±0.05	4.0	
N 32	32	±1.5	1.90	±0.05	4.5	
N 38	38	±2.0	2.15	±0.06	5.1	
N 45	45	±2.5	2.45	±0.06	5.8	
N 50	50	±2.5	2.75	±0.06	6.6	
N 65	65	±3.0	3.05	±0.08	7.3	
N 75	75	±3.5	3.40	±0.08	7.9	
N 90	90	±4.0	3.75	±0.08	8.8	
N 100	100	±4.5	4.20	±0.10	9.8	
N 125	125	±5.0	4.60	±0.10	10.3	
N 150	150	±5.0	5.20	±0.10	11.5	

◇仮枠釘



呼び名	長さ	胴部径	重量
W 38	38	3.00	20kg
W 45	45	3.00	10kg
W 57	57	3.40	5kg
W 65	65	3.40	4kg
W 75	75	4.00	3kg
W 90	90	4.00	500g

◇コンクリート釘



呼び名	長さ	胴部径	重量
コン25	25	#12	25kg 500g
コン32	32	#12	
コン38	38	#12	
コン50	50	#12	
コン65	65	#10・#8	
コン75	75	#10・#7	
コン90	90	#7	
コン100	100	#7	
コンW 28	W 28	#12	
コンW 32	W 32	#12	
コンW 38	W 38	#12	

◇トタン釘



呼び名	長さ	胴部径	重量
トタンドブ HD	75	4.00	20kg
トタン光沢 光	75	4.00	500g

※ワッシャー・パッキン付 1箱100本入りもございます。

※仕上釘 500g もございます、サイズはお問い合わせください。

大進商会(Taishinsiyokai)のT、多機能(Multifunctional)のM、カクイ(Kakui)のK、の省略になっており、弊社大進商会にて製造される沖縄の環境に対応した沖縄県産のフェンスです。
また、フェンスをカクイ(囲い)とウチナーグチで表現し、沖縄柵と名付けたのも地産地消の県産品ということで地域の皆様にご愛顧いただきたいとの思い、そしてmade in okinawaを胸に世界へ羽ばたいていける商品にとの思いを込めてからであります。
私たちはフェンスの、「防ぐ」「守る」「示す」という3つの機能を最大限発揮し、皆様に支持され、時代を超えて使われていく商品を生み出し、提案していきたいと考えております。

沖縄柵

県産品溶接金網フェンス(沖縄柵壁面緑化タイプ)「OG」

◇特徴

鉄筋コンクリート造の建物が多い沖縄で壁面緑化は壁面の表面温度を下げ、周辺環境の熱反射を防ぐ効果があります。

直射日光を遮ることで壁材の急激な温度変化による膨張・圧縮によって生じるひび割れを防ぎます。
都市景観形成に於いて緑で人々に安らぎを与えたり、シンボルになりやすく同時に宣伝効果も期待できます。
※設置面、ワイヤーメッシュサイズ、部材は、弊社にご相談下さい。

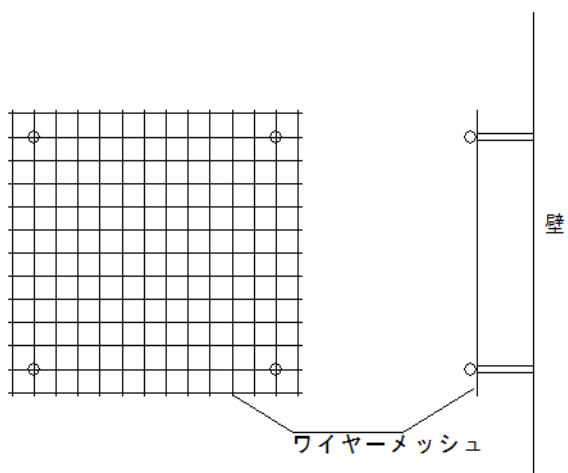
壁面緑化の方法

壁に直接取付け方式(一戸建住宅、マンション擁壁、公共施設など)

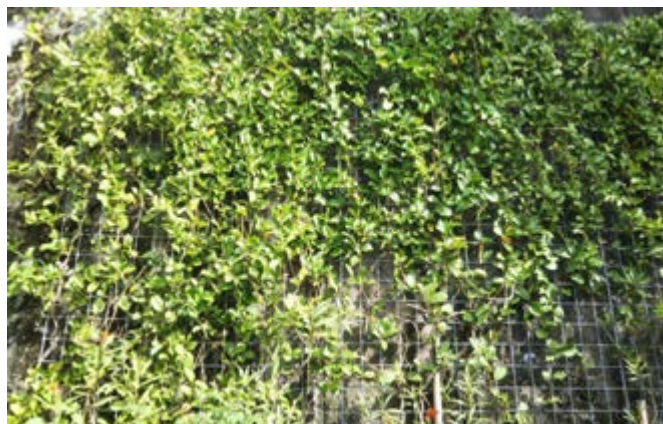
(1)普及タイプ

ワイヤーメッシュ

網目@150、@100



施工例



県産品溶接金網フェンス(沖縄柵メッシュタイプ)「OM」DMフェンス

◇特徴

県産品溶接金網を使用した、沖縄県の気候、環境に対応したセンタータイプフェンスです。

センタータイプフェンスは、表裏がなく、内、外どちらから見ても同じように見えます。

部材類は、溶融亜鉛めっきもしくは「SGめっき」仕上で耐久性に優れ、基準風速46m/s(沖縄県)にも対応可能です。

※材質、網目、カラーは弊社へご相談下さい。

※屋上、風の強い所、高台等にご使用の場合は、弊社にご相談ください。

※端尺スパン、コーナー、勾配については特にご指示下さい。

「SGめっき」とは、溶融亜鉛アルミニウム合金めっき(Zn 94%・Al 5%・Mg 1%)になります。

溶融亜鉛めっき(Zn 100%)に比べて耐食性が向上します。

DMフェンス 50メッシュ



DMフェンス 50メッシュ



県産品溶接金網フェンス(沖縄柵小動物侵入防止柵タイプ)「OA」

沖縄柵いのしし OA-I

◇特徴

従来のフェンスに比べ、軽くて持ち運び易く短時間で設置でき、メンテナンスも簡単です。

従来のフェンスに比べ経済的で効果・耐久性は抜群です。

アルミ合金めっき仕様で、他のめっき仕様と比べて耐久性があります。

※材質、線径、網目、幅、長さは弊社へご相談下さい、お客様の要望に応じて、ご対応いたします。

※沖縄県北部自治体発注事業や豚コレラ対策事業において、採用実績があります。

施工例



沖縄柵マングースー OA-M ・ 沖縄柵防蛇 OA-S

◇特徴

沖縄県の事業、「マングース北上防止柵設置工事」で使用されたフェンスです。

天然記念物ヤンバルクイナを外来生物マングースなどから保護するために関係機関と共同して研究開発し、実用新案を取得しています。

防蛇フェンス簡易柵



ヤンバルクイナ保護シェルター



沖縄柵マングースー防蛇 OA-MS



沖縄柵防蛇 OA-S



県産品ひし形金網フェンス(沖縄柵ネットタイプ)「ON」TLフェンス、TPフェンス

◇特徴

県産品ひし形金網を使用した、沖縄県の気候、環境に対応したフロントタイプフェンスです。
フロントタイプフェンスは、表裏があり、内、外それぞれで見え方に变化があります。
部材類は、溶融亜鉛めっき仕上で耐久性に優れ、基準風速46m/s(沖縄県)にも対応可能です。
耐食性を向上させた、錆びない沖縄柵(県産品ひし形金網、低密度ポリエチレン被覆鉄線仕様)もございます。
※材質、線径、網目、カラーは弊社へご相談下さい。



TLIRフェンス 錆びない沖縄柵めっき後塗装(ダークブラウン) 粟国水道施設土木工事(調整池工事)



TPIRフェンス 錆びない沖縄柵(無色透明) 赤島橋防護柵取替工事



TLフェンス 真栄里公園バスケットコート・フェンス改築工事(R3-1)

県産品ひし形金網フェンス(沖縄柵ネットタイプ)「ON」TCフェンス

◇特徴

県産品ひし金網を使用した、沖縄県の気候、環境に対応したセンタータイプフェンスです。
センタータイプフェンスは、表裏がなく、内、外どちらから見ても同じように見えます。
部材類は、溶融亜鉛めっき仕上で耐久性に優れ、基準風速46m/s(沖縄県)にも対応可能です。
※材質、線径、網目、カラーは弊社へご相談下さい。



TCフェンス 南風原中央街路改良工事



TCIRフェンス 昭和橋水管橋フェンス取替工事

実績

◇製品納品実績

マンゲース北上防止柵、簡易柵 沖縄県国頭郡 国頭村・大宜味村・東村内に設置
いのしし侵入防止柵 大宜味村・金武町・国頭村・名護市・渡嘉敷村 発注事業にて納品
豚コレラ侵入防止柵 各農場に設置
マンゲース北上防止柵（大宜味村）



いのしし侵入防止柵(国頭村)



◇施工実績 抜粋

発注者	工事時期	工事名
那覇市長	平成11年 7月	崎山3号道路改良工事
”	平成12年 1月	与儀南保育所保育室改修工事(建築)
”	平成12年10月	鏡原10号防護柵設置工事
沖縄県知事	平成13年10月	座間味急傾斜地崩壊対策工事
那覇市長	平成13年12月	金城14号道路改良工事
沖縄県知事	平成14年 7月	金城急傾斜地崩壊対策工事
沖縄県企業局長	平成15年 6月	許田増庄外1ヶ所安全柵修繕工事
沖縄県知事	平成15年 9月	龍潭線街路改良工事
那覇市長	平成16年 6月	末吉内間線排水工事(その1~その)
”	平成16年12月	真嘉比古島第二街路及び整地工事(その7)
沖縄県知事	平成17年 1月	龍潭線街路改良工事(H16-1工区)
国立大学琉球大学学長	平成18年 9月	(農学)附属農場マンゲース飼育小屋設置工事
”	平成20年 7月	(農学)附属農場マンゲース飼育小屋補修工事
沖縄県知事	平成21年 1月	大国林道マンゲース侵入防止柵設置工事
那覇市長	平成24年 6月	平成24年度天久15.18号横断防止柵設置工事
沖縄県知事	平成29年 3月	平成28年度マンゲース北上防止簡易柵設置工事
沖縄県	平成30年 3月	平成29年度台湾ハブ侵入防止柵工事委託
各自治体	令和 2年 3月	豚コレラ侵入防止緊急支援事業

営業品目

◇県産品溶接金網	◇鉄筋格子	◇めっきメッシュ
◇県産品ひし形金網	◇開口部補強メッシュ	◇鉄線
◇沖縄柵	◇獣害対策	◇小動物侵入防止柵
◇壁面緑化	◇各種 釘	◇ナマシ鉄線
◇スパイラル筋	◇垂鉛めっき鉄線	◇被覆鉄線
◇メッシュ用スペーサ	◇落石防護網	◇ハイパーマット
◇かご楽	◇TCフェンス	◇DMフェンス
◇防蛇フェンス	◇TL、TPフェンス	◇各種 金網製品

◇沖縄県工業連合会会員
◇西日本金網協会会員
◇那覇商工会議所会員

本社 〒902-0067 沖縄県那覇市安里416大進ビル

西崎工場 〒901-0305 沖縄県糸満市西崎町5丁目11番地12
TEL 098-894-9856 FAX 098-894-9857
info@taishinsyokai.jp

URL <http://www.taishinsyokai.jp/>